

IHクッキングヒーターの大電流・電力測定

パワーアナライザ
WT500

WT500アプリケーションの概要

近年、キッチンや給湯などの家庭内で使用する機器をすべて電気でまかなう「オール電化」が普及してきており、ガスコンロに変わり、より安全性の高いことをキャッチフレーズにIHクッキングヒーターの需要が伸びてきています。IHクッキングヒーターは火力を強くするために、多くの電流を流し、熱に変換しています。WT500はIHクッキングヒーターに流れる大電流を、電流センサなどを使わず、電圧、電流、電力、波形のひずみ率(THD)などのデータを直接入力して測定できます。最速100msでのデータ更新ができるので、電力データ収集の高速化にも対応できます。

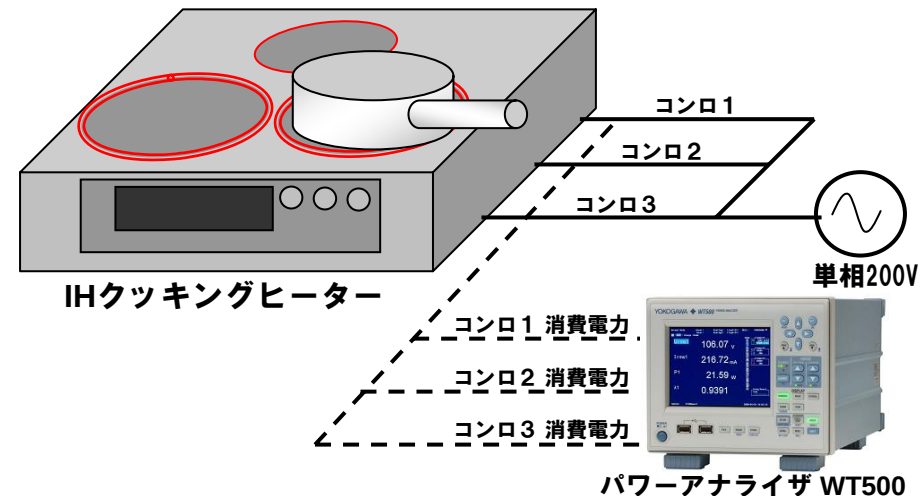
アプリケーションのポイント

1. 大電流対応
2. 高精度消費電流・消費電力測定
3. 高速データ測定
4. 各コンロの電圧／電流／電力の同時表示・トレンド表示
5. 高調波および高調波ひずみ率(THD)も合わせて測定

WT500の特長

1. 大電流対応: 40Aレンジ搭載で直接電流測定が可能
2. 40A直接入力で高精度消費電流／電力測定
3. 最速100msごとに各種パラメータ測定可能(3入力同時)
4. オリジナル画面表示設定可能:
必要とする測定項目や効率演算が設定でき、測定値の確認が容易にできるように配置できます。
5. 高調波データ(DC～50次)、高調波ひずみ率を通常測定データである電圧、電流、電力などと同時に測定できます。通常モード、高調波モードの切替の必要はありません。

IHクッキングヒーターの大電流測定例



WT500は3ch入力できるので、例えば最大3つのヒーター個別の電圧、電流、電力、ひずみ率(THD)の測定も可能です。また、機器トータルでの消費電力、消費電流なども同時に測定できるので、さまざまな評価にも活用できます。

WT500表示画面・設定画面

【各コンロの電圧/電流/電力の観測例】 【コンロ別電力値変動のトレンド表示例】

